

令和2年度 第16回春の全国中学生ハンドボール選手権大会要項

- 1 目的** 中学生があこがれる、ハンドボール競技の拠点を形成し、スポーツの振興と地域の再生に寄与する。
- 2 主催** (公財)日本ハンドボール協会
- 3 共催** 氷見市 氷見市教育委員会 (公財)氷見市体育協会
- 4 後援** スポーツ庁 (公財)日本中学校体育連盟 富山県 富山県教育委員会
(公財)富山県体育協会 富山県中学校長会 富山県中学校体育連盟
北日本新聞社 富山新聞社 中日新聞北陸本社 読売新聞北陸支社
朝日新聞富山総局 毎日新聞富山支局 報知新聞社
NHK富山放送局 北日本放送 富山テレビ放送 チューリップテレビ
FMとやま 能越ケーブルネット
- 5 主管** 富山県ハンドボール協会 氷見市ハンドボール協会
富山県中学校体育連盟ハンドボール専門部
春の全国中学生ハンドボール選手権大会氷見市実行委員会
- 6 オフィシャルパートナー** ヤマト運輸株式会社
- 7 協賛** (株)エスエスケイ hummel JA 氷見市 (株)モルテン (株)ミカサ
(株)北國銀行 (株)プレステージ・インターナショナル 北陸電力(株)
- 8 競技会場** 氷見市ふれあいスポーツセンター
富山県立氷見高等学校第一体育館
氷見市立南部中学校体育館
※全会場:開館8時00分
- 9 会期日程** ■本大会は、入場制限をかけ一般観覧者の入館を禁止とする。
ただし、出場男女各チームの保護者および登録外選手(応援者)の入場を許可し、1チーム上限30名とする。

期 日	内 容	会 場
3月24日(水)～28日(日)	練習会場割当	【不実施】
3月25日(木)	開会式<オープニングアトラクション含>	【不実施】
3月26日(金)～28日(日)	交流試合	【不実施】
3月26日(金)	男女1回戦	氷見市ふれあいスポーツセンター 富山県立氷見高等学校第一体育館 氷見市立南部中学校体育館
3月27日(土)	男女2回戦	氷見市ふれあいスポーツセンター 富山県立氷見高等学校第一体育館 氷見市立南部中学校体育館
3月28日(日)	男女3回戦 男女準々決勝	氷見市ふれあいスポーツセンター 富山県立氷見高等学校第一体育館
3月29日(月)	男女準決勝 男女決勝 三位表彰式 表彰式・閉会式	氷見市ふれあいスポーツセンター 男女準決勝終了後 12時00分～ 競技終了後 15時30分～

10 諸 会 議

- (1)MO・TD・審判合同研修会
令和3年3月25日(木)13時00分～氷見市ふれあいスポーツセンターサブアリーナ
 - (2)審判会議
令和3年3月25日(木)14時00分～氷見市ふれあいスポーツセンターサブアリーナ
 - (3)代表者会議
令和3年3月25日(木)16時00分～氷見市ふれあいスポーツセンターサブアリーナ
- ※出場男女各チームより、役員1名のみ出席してください。
また、選手およびその他役員の入館は禁止といたします。
- (4)(公財)日本ハンドボール協会普及部中学生専門委員会
令和3年3月27日(土)18時00分～氷見市ふれあいスポーツセンター第1会議室

11 競技規則

- (1)2020年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則による。
- (2)大会使用球は、(公財)日本ハンドボール協会検定球とする。

12 競技方法

- (1)トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- (2)競技時間は、25分－10分－25分
同点の場合は延長戦を行う。準決勝までは第1延長(5分－1分－5分)、決勝戦は第2延長(5分－1分－5分)まで行い、それでも決しない場合は7mTCで勝敗を決める。

13 参加資格

- (1)令和2年度に各都道府県協会を通じて、申込締切日までに(公財)日本ハンドボール協会に登録したチームであること。
- (2)チームは、中学校及び合同チーム、総合型地域スポーツクラブなどのクラブチームとする。
- (3)上記(2)チームの出場については、保護者の同意を得た選手および在学する学校長の判断に従うこととする。
- (4)各都道府県協会が主催する予選会を経て代表権を得たチームであること。
または、各都道府県協会の承認を得たチームであること。
- (5)選手は、平成18年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者であること。
- (6)選手は、あらかじめ健康診断を受け、参加については在学する学校長の承認を得ること。クラブチームの選手にあっては在学する学校長に届け、同様とする。
- (7)選手は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

【合同チームとは】

- ①「全国中学校体育大会合同チーム参加規程*」による2校以上からなる合同チーム
*「全国中学校体育大会合同チーム参加規程」(抜粋)
趣旨:少人数のチームにつき単独でチーム編成ができないための救済措置であり、勝利至上主義のためのチーム編成であってはならない。
条件:合同チームとして、それぞれの学校教育計画に基づいて活動している。
- ②上記の趣旨にのっとり中学校チームとクラブチームからなる合同チーム
- ③上記の趣旨にのっとり複数のクラブチームからなる合同チーム
以上、7人以上のチームに少数のチームが入ることも認めるが、補強、選抜等の勝利至上主義のチームであってはならない。また、合同チームにおける出場可否については、最終的に(公財)日本ハンドボール協会中学生専門委員会が判断する。その際、登録内容に関しては(公財)日本ハンドボール協会登録により、所属チームを確認し判断する。

14 参加料

- (1)1チーム 30,000円
 - (2)振込先 金融機関 北陸銀行 氷見支店
口座番号 (普)5 0 5 2 7 6 0
口座名義 春の全国中学生ハンドボール選手権大会
- ※振込手数料は、チームで負担

- 15 参加申込**
- (1) 申込方法：所定の用紙に必要事項を記入し、下記申込先に書留郵便で申し込むこと。また、参加料の「振込通知書」の写しを同封すること。
- (2) 申込締切日：**令和3年1月31日(日)** 必着
- (3) 申込先：〒935-0025 富山県氷見市鞍川43番地1
氷見市ふれあいスポーツセンター内
春の全国中学生ハンドボール選手権大会氷見市実行委員会事務局
TEL(0766)74-8502 FAX(0766)74-8501
E-mail：haruhand@pl.cnh.ne.jp <http://haruhand.net/>

不参加の場合は、各都道府県協会から必ず実行委員会事務局に連絡すること

- 16 役員等**
- (1) 引率責任者は、中学校および中学校の合同チームにおいては、学校長の認める当校の職員、クラブチームにおいては登録チームの代表者とする。
- (2) チーム役員は、中学校および中学校の合同チームにおいては、学校長が認める指導者(外部指導者含む。)、クラブチームにおいては、登録チームの役員とし、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- (3) チーム役員は、(公財)日本ハンドボール協会が認める公認スポーツ指導者であることが望ましい。

- 17 チーム** チームの構成は、登録選手15名・役員4名以内とする。

- 18 出場チーム** 男子49チーム・女子49チーム 合計98チーム
各都道府県男女各1チーム。ただし、開催地代表として氷見市代表チームが出場できる。また、振興枠として富山県ハンドボール協会推薦チームが出場できる。

- 19 表彰**
- (1) 優勝チームには、
(公財)日本ハンドボール協会より賞状、優勝旗(持ち回り)、文部科学省より賞状、優勝杯(持ち回り)、氷見市長より賞状、ブロンズ像を授与する。
- (2) 準優勝チームには、
(公財)日本ハンドボール協会より賞状、楯、氷見市長より賞状、ブロンズ像を授与する。
- (3) 3位チームには、
(公財)日本ハンドボール協会より賞状、楯、氷見市長より賞状、ブロンズ像を授与する。
- (4) 優勝以下3位までのチームの選手には、(公財)日本ハンドボール協会よりメダル、賞状を授与する。

- 20 組合せ**
- (1) 日時 令和3年2月13日(土) 14時00分～
(2) 場所 氷見市ふれあいスポーツセンター会議室
(3) 抽選 富山県ハンドボール協会が責任抽選として行う。
※インターネットライブ中継(予定)

- 21 宿泊** 氷見市実行委員会が斡旋する宿泊場所に必ず宿泊すること。
(1) 宿泊料金 1泊2食(消費税込み) 8,500円
(2) 宿泊申込 別紙宿泊要項により、所定の申込用紙により申し込むこと。

- 22 その他**
- (1) 選手の背番号は、No.1～No.15を使用することが望ましい。
大会申込後の番号の変更は認められない。
- (2) ユニフォームは、CP、GKともに濃淡がはっきりした区別できる2着以上を、用意すること。
- (3) 申込後の選手変更は、所定の用紙に記入し、代表者会議前までに大会事務局まで提出すること。
- (4) 引率者は、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。

- (5) 参加選手、役員は登録証と保険証を持参すること。
- (6) 本大会は、競技以外の他チームとの「三密」をさけるため、チームの入館について時間制限を設ける。
 - ① 第1試合目チームについては、開館時刻8：00より入館とする。
 - ② 第2試合目以降のチームについては、前試合ハーフタイムの20分前からの入館とする。
- (7) 競技中の傷害に対する応急手当は開催地側で行うが、その後は各チームの責任において行う。
- (8) 大会期間中の大会役員・観客の傷害保険については、開催地側で加入する。
- (9) 松ヤニ、松ヤニスプレーの使用は禁止する。ただし、両面テープの使用は認める。
- (10) 大会参加に際して提供される個人情報とは本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません(詳しくは、大会前に「個人情報・肖像権取扱説明及び同意書」を送付しますのでご参照ください。)

(11) 新型コロナウイルス感染症拡大防止について

(公財)日本ハンドボール協会によるガイドラインに基づき実施する。

- ① 発熱、咳、倦怠感などの風邪の症状および味覚嗅覚を感じない者の大会参加を認めない。また、2週間以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も大会参加を認めない。
- ② 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を認めない。
- ③ 選手、チーム役員、保護者および登録外選手(応援者)、大会役員、審判員、競技役員、大会関係者ともに、2週間平熱を超える発熱がないことに加え、当日の体温を確認し体調の管理を徹底すること。
- ④ 入館時のマスクおよび体温について、選手、チーム役員、保護者および登録外選手(応援者)、大会役員、審判員、競技役員、大会関係者は必ずマスクを着用し、AI体温検知カメラや温度計にて検温し入館すること。また、館内では競技中の選手・審判員以外は常時マスクを着用とし大きな声を出しての応援はしない。
- ⑤ 大会期間中、選手、チーム役員、保護者および登録外選手(応援者)、大会役員、審判員、競技役員、大会関係者ともに健康状態と連絡先などが明記されているチェックシートを各会場受付に提出すること。また、大会参加者に感染が判明した場合には、関係機関に公表する場合がありますので周知してください。

※チェックシートについて

代表者会議および参加チーム・保護者および登録外選手(応援者)の各初戦分を事前に各チームへご案内いたします。

各日、当該会場受付に提出してください。なお、勝者チームについては、退館時に翌日分を各会場受付にて受取ってください。

※保護者および登録外選手(応援者)の入退館について

当該試合開始10分前に入館し、チェックシートを各会場受付に提出してください。各試合終了後は速やかに退館してください。

なお、当該試合中に再入場することも考えられるため、応援者用の名札を携帯して入場してください。

- ⑥ チームは試合終了後、速やかに退館すること。
- ⑦ 大会期間中に感染が判明した場合は、(公財)日本ハンドボール協会および競技正副委員長・総務正副委員長・事務局側と協議し迅速に対応する。
- ⑧ 大会に関するすべての者は、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、氷見市実行委員会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- ⑨ 今後の新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、開催中止の場合がある。